

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 6 区分
 【発行日】平成 17 年 9 月 2 日 (2005.9.2)

【公開番号】特開 2002-326631 (P2002-326631A)
 【公開日】平成 14 年 11 月 12 日 (2002.11.12)
 【出願番号】特願 2002-62318 (P2002-62318)
 【国際特許分類第 7 版】

B 6 5 D 6/02

A 4 7 B 47/04

B 6 5 D 21/02

B 6 5 D 21/08

【F I】

B 6 5 D 6/02

A 4 7 B 47/04 Z

B 6 5 D 21/08

B 6 5 D 21/02 L

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 3 月 2 日 (2005.3.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

モジュール式キャビネットアセンブリであって、

相互に離間されるとともに逆向きに配置された 1 対のほぼ同様な一体式のハウジング端部ユニットと、

端部ユニットの間に挿入された少なくとも一つの U 字形の一体式のハウジングモジュールと、

を有し、それぞれの端部ユニットは共通の周縁を有するフロント部、リヤ部、第 1 のサイド部及び第 2 のサイド部によって結合されたベース部を有し、共通の周縁は端部ユニットの内面と外面との間の境界を限定し、それぞれのベース部にはガイド孔を有する複数の細長い支持部材が設けられ、

ハウジングモジュールはリヤサイド部、第 1 のサイド部、第 2 のサイド部、及びハウジングモジュールの第 1 及び第 2 のサイド部から内側へ湾曲された一对のフロントサイド部を有し、ハウジングモジュールの各サイド部は少なくとも外面及び内面によって限定されるときとともに端縁、第 1 及び第 2 のリム及び複数のコラムを有しており、第 1 及び第 2 のリムはハウジングモジュールの第 1 及び第 2 のサイド部のそれぞれに沿ってそれと交差するように延び、複数のコラムはそれぞれのリムから外方へ延びるときとともにフロントサイド部、リヤサイド部及び第 1 及び第 2 のサイド部のそれぞれの隣接する内面から離間されており、各コラムにはその中を延びるガイド通路が形成され、

端部ユニットの長手方向の細長い支持部材はモジュールのそれぞれのコラムにほぼ整列しており、ガイド孔及びガイド通路によって結合部材を受容するための連続した気密通路がアセンブリ全体を貫通した状態で形成されているモジュール式キャビネットアセンブリ

。

【請求項 2】

キャビネットアセンブリが垂直配向状態で支持面上に支持されているときに棚板を保持

するために、U字形のハウジングモジュールの各リムが内側へ延びるステップをさらに有している請求項1に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項3】

アセンブリが水平配向状態で支持面上に支持されているときに棚板を保持するために、各ハウジング端部ユニットのベース部がその内面からほぼ直角に延びる一体状に形成された平板状の棚板保持部材をさらに有している請求項2に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項4】

少なくとも一つの一体式のU字形のハウジングモジュールが積み重ね状態に配置された複数のモジュールを有し、

アセンブリが、

積み重ねられたモジュールのうちの隣接するモジュールの端縁の間に挿入されたハウジングガasket部材をさらに有する請求項2に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項5】

キャビネットアセンブリが支持面上に垂直配向状態で支持されているとき、アセンブリは棚板保持部材上に保持された複数の棚板さらに有している請求項4に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項6】

キャビネットアセンブリが支持面上に水平配向状態で支持されているとき、アセンブリは端部ユニットの平板状の棚板保持部材上に支持された複数の棚をさらに有する請求項16に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項7】

ハウジング端部ユニットのフロント部に旋回可能に取り付けられたドアをさらに有し、また、端部ユニットのフロント部はそれぞれのフロント部の外面の対向端部に配置された突起を有し、その突起はそれに形成されたドアヒンジピン受容開口を有している請求項1に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項8】

ドアが、

一体状に形成された上下一対のドアヒンジピンと、

内部窓空間と、

ドアの非結合サイドに沿って配置されたフランジと、

を有し、ドアヒンジピンはドアヒンジピン受容開口内へ受容されるような寸法、形状及び配向を有し、

内部窓空間はフロントサイド、ロワーサイド、アッパーサイド及びヒンジ結合サイドによって限定され、

フランジはそれに形成された一对の凹部及びドアハンドル部分を有し、凹部はドアハンドル部分の両側に配置されるとともに端部ユニットに形成された突起をその中へ確実に受容できるような寸法及び形状を有している請求項7に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項9】

端部ユニットの周縁の切り欠き部のない部分とU字形のハウジングモジュールの対応する上側の端縁及び下側のリムとの間に挿入されたガasket部材と、ドアの内面に配置されたガasket部材と、ドアを閉じられた位置に維持する手段とをさらに有する請求項8に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項10】

アセンブリが湿度制御された内部を有するように適合され、ドアが窓空間のフロントサイドの内面から突出する少なくとも一つの一体状に形成された連続した壁をさらに有している請求項8に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項11】

ドアを閉じた位置に維持する部材をさらに有する請求項 7 に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項 1 2】

支持部材はそれぞれの端部ユニットのそれぞれの隅角部に配置されるとともにその内面から外方へ延び、それぞれのコラムは U 字形のハウジングモジュールのそれぞれの隅角部に配置され、モジュールの第 1 及び第 2 のサイド部の内面に沿ってそれぞれのリムから延びている請求項 1 に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項 1 3】

結合部材がそれぞれの連続した気密通路を通して延びており、また、結合部材はその対向する両端に設けられた締め付け手段を有し、その締め付け手段が端部ユニットに係合して端部ユニットを相互に押し付けている請求項 1 2 に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項 1 4】

アセンブリの気密性をさらに向上させるために、支持部材及びコラムの隣接する端部の間に可撓性の部材が設けられている請求項 1 3 に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項 1 5】

モジュール式キャビネットアセンブリであって、

相互に離間されるとともに逆向きに配置された 1 対のほぼ同様な一体式のハウジング端部ユニットと、

ほぼ同様な端部ユニットの間に挿入された少なくとも一つの U 字形の一体式のハウジングモジュールと、

それぞれの端部ユニットのベース部の外面に設けられた摩擦部材と、

を有し、それぞれの端部ユニットは共通の周縁を有するフロント部、リヤ部、第 1 のサイド部及び第 2 のサイド部によって結合されたベース部を有し、共通の周縁は端部ユニットの内面と外面との間の境界を限定し、

ハウジングモジュールはリヤサイド部、第 1 のサイド部、第 2 のサイド部、及びハウジングモジュールの第 1 及び第 2 のサイド部から内側へ湾曲された一对のフロントサイド部を有し、

摩擦部材は対角線を挟んで対向するとともに外側へ突出する第 1 及び第 2 の対を成す係合セグメントを有し、それぞれの対の係合セグメントは相互に所定の角度で配置された二つの係合要素から成り、それぞれの摩擦部材においては、第 1 の対の係合セグメントは第 2 の対の係合セグメントに対して周方向内側に配置され、

縦に積み重ねられたキャビネットアセンブリの摺動動作を小さくするために、下方に位置するキャビネットアセンブリにおける上側のハウジング端部ユニットの第 1 の対の係合セグメントは上方に位置するキャビネットアセンブリにおける下側の逆向きのハウジング端部ユニットの第 2 の対の係合セグメントに摩擦係合し、また、下方に位置するキャビネットアセンブリにおける上側のハウジング端部ユニットの第 2 の対の係合セグメントは上方に位置するキャビネットアセンブリにおける下側のハウジング端部ユニットの第 1 の対の係合セグメントに摩擦係合しているモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項 1 6】

それぞれのハウジング端部ユニットの第 1 及び第 2 のサイド部の外面から長手方向に延びる 1 対のリブをさらに有する請求項 1 5 に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項 1 7】

一对のリブはそこに形成された複数の指挿入リセスを有し、それらのリセスは対向する方向に配向され、一つの方に配向されたそれらのリセスのうちの一つは対向方向に配向された隣接する二つのリセスの間に配置されている請求項 1 6 に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。

【請求項 1 8】

端部ユニットのベース部がほぼ垂直に配置された状態、すなわち、アセンブリの水平配向状態においては、リブは支持面上にキャビネットアセンブリを支持するための支持脚として機能する請求項 16 に記載のモジュール式キャビネットアセンブリ。